

3.10

ソーシャルイノベーションユニット

ユニット長 安井 元昭

■概要

ソーシャルイノベーションユニットは、研究開発成果の最大化を図るオープンイノベーション推進本部において、実践的研究開発活動の具体化とともに成果の拡大と深化を目指す。そのため、研究センター等においてそれぞれが研究開発成果の普及や社会実装を目指しながら実践的な研究開発を進めるとともに、戦略的プログラムオフィスが司令塔として戦略の立案と推進、地域連携と産学官連携の促進を図る。

■主な記事

ソーシャルイノベーションユニットは、世界最先端のICTを実現して社会全体のICT化をもたらす「ソーシャルICT革命」を実現することを目指す体制として、オープンイノベーション推進本部内に設置されている。司令塔役を果たす**3.10.1**戦略的プログラムオフィスは、重点的または迅速に進めることが必要な課題の企画と推進を行うとともに、NICT内や国内外の様々な活動の有機的連携を戦略的に立案し実行することが主な任務である。

一方、社会に直結するテーマに取り組む研究開発推進センター（2か所）、ナショナルサイバートレーニングセンター、研究センター（3か所）では、具体的課題に対してタイムリーかつスピーディーに実践的な研究開発等を実施する。それぞれについて概略を述べる。

3.10.2総合テストベッド研究開発推進センターでは、産学官連携の下で様々なプレイヤーの方々が、最先端の

ICTを試験的に利用して技術実証や社会実証を行う環境としてのテストベッドの充実を図る。

3.10.3ナショナルサイバートレーニングセンターは、セキュリティ人材育成研究センターを改組して平成29年度に新たに設置した組織であり、NICTが有するサイバーセキュリティの技術的知見等を最大限に活かした実践的なサイバー防御演習（CYDER）等を開発・実施する。

3.10.4知能科学融合研究開発推進センターは、NICTが培ってきたデータ等を活用した産学官が利用しやすい形での研究開発環境の整備を含め、知能科学領域におけるオープンイノベーション型の戦略的な研究開発推進拠点として、平成29年度に新たに設置した組織である。

3.10.5耐災害ICT研究センターは、災害に強いICT技術や災害時に役立つICT技術、といった社会的な要請の強いテーマに取り組んでいる。

3.10.6統合ビッグデータ研究センターと**3.10.7**テラヘルツ研究センターでは、人工知能（AI）やビッグデータ、IoT、新たな周波数利用技術の実用化など、世界的な競争の下で実社会での利用が始まりつつあるテーマへの取組を加速している。

このように、戦略的プログラムオフィスにおける戦略的な活動と、各研究開発推進センター、ナショナルサイバートレーニングセンター、研究センターにおける実践的な研究開発活動等とを有機的に連携させることにより、一体的に新たな価値が創造されることを目指す。